

# スリープバスターはなぜ注目される?

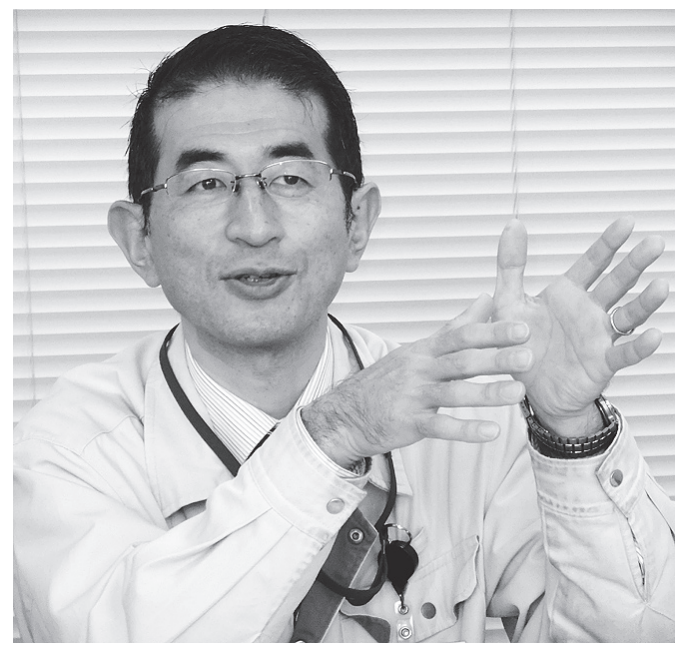
## 居眠り運転警告システム 健康起因による事故防止に威力

健康に起因する重大事故が多発している。そこで注目されているのが居眠り運転警告システム「スリープバスター」だ。自動車の運転中に眠気の兆候を判定、居眠り運転を音声と視覚で警告する。一般財団法人環境優良車普及機構(LEVO)が2013年度より事業として「スリープバスター」の普及促進を決定し、さらに関心が高まった。スリープバスターを販売しているのは、ミシンの製造販売で工業用ミシンのシェアが世界一のJUKI(本社・東京・多摩市、清泉原社長)。2013年7月に販売を開始、好評を得て昨年5月には13年モデルを発売した。同社「スリープバスター」事業営業プロジェクトリーダーの松山繁博氏に話を聞いた。

## JUKI 事業開発部営業グループ 松山繁博営業プロジェクトリーダー

### 過度に無理しない、させない職場環境を

「スリープバスター」——運送事業者では「トラック以外」の販売状況は? 松山 プロジェクトリーダー 松山 繁博(フシノ)は、想定外だったが、2012年2月に「スリープバスター」の導入を決定し、お陰さまで延べ1000台、100社程度の運送事業者、事業用車両利用者に納入させていた。客に聞こえて不安を与えないよう、



「健康・体調管理」「事故予防」——自動車は安全装置で衝突被害軽減ブレーキなど、事故による被害を軽減する装置が搭載されている。スリープバスターは、運転者の疲労状態を把握し、危険な運転を未然に防ぐ。また、ASV(先進安全制御)との連携により、安全性能を高められるとされている。

### 徹底したデータ管理で 安全と健康を確保 顧客にもアプローチ

スリープバスター 全車両に導入 川崎市中原区に本社を置く(株)ヒルト(川崎市中原区)では、スリープバスターを全車両に導入し、ドライバーの健康と安全を確保している。データ分析によるリスク管理が、事故防止の観点から、ドライバーの健康と安全を確保している。また、顧客にもアプローチしている。



常に入力が行き届き、運転者のマイカー意識が高い

「スリープバスター」の導入は、ドライバーの健康と安全を確保している。また、顧客にもアプローチしている。データ分析によるリスク管理が、事故防止の観点から、ドライバーの健康と安全を確保している。

「スリープバスター」の導入は、ドライバーの健康と安全を確保している。また、顧客にもアプローチしている。データ分析によるリスク管理が、事故防止の観点から、ドライバーの健康と安全を確保している。

「スリープバスター」の導入は、ドライバーの健康と安全を確保している。また、顧客にもアプローチしている。データ分析によるリスク管理が、事故防止の観点から、ドライバーの健康と安全を確保している。

## 体調の変化を感知 眠気に「喝ッ!」

「スリープバスター」ドライバーリズムマスタ―」——2012年2月に発売した居眠り運転警告システム「スリープバスター」(島市、東京大学、大分大学、島根大学、研究開発)を共同開発した。好意に添って昨年5月にバージョンアップ。13年モデルの「スリープバスター」ドライバーリズムマスタ―を発売した。

「スリープバスター」の導入は、ドライバーの健康と安全を確保している。また、顧客にもアプローチしている。データ分析によるリスク管理が、事故防止の観点から、ドライバーの健康と安全を確保している。

## スリープバスターはあなたの安全を見守ります!

状態の急変化を感知! 居眠り運転警告装置「スリープバスター」

# Sleep Buster

平成25年度 国土交通省 補助対象機器

- 居眠りの予兆を捉え、警告音「喝ッ!」と赤いシグナル画面で注意をお知らせします
- 注意散漫・集中度低下
- 運転に適した状態から

販売代理店: JUKI 株式会社 東京都多摩市鶴牧 2-11-1 042-357-2284 http://www.juki.co.jp